

令和2年度地域振興推進費事業総括表

整理番号	課題区分	事業名	事業概要	事業期間	備考
1	C	白馬村「杓子沢氷河」調査事業	管内3例目の氷河認定に向け、氷河であることが推定される「杓子沢」を調査し、日本の氷河のブランド価値を高め、エコツーリズム等観光や環境教育への活用等地域交流の活性化を図る。 ・雪渓の氷厚測定及び内部流動測定 ・航空測量による高精度地形図の作成	令和2年4月 ～令和3年3月	
2	C	北アルプス地域「農ある暮らし」推進事業	「農ある暮らしサポート直売所」(JA大北農産物直売所)において営農指導員による相談等を行う。 ・農ある暮らしを求める移住者等への栽培技術に関するサポート(相談対応) ・野菜づくり研修会の開催	令和2年4月 ～令和3年3月	
3	A	地消地産推進事業	地域における園芸品目の地消地産を推進するため、「食の地域循環」づくりに取り組む。 ・地元産農産物の活用事例の紹介 ・生産者、直売所等関係者による研究会の開催	令和2年6月 ～令和3年2月	
4	A	クレソン特産化モデル事業	地域資源である豊富な清水を活かした特産物として、クレソンの栽培実証等を行う。 ・クレソン出荷調整方法の検討 ・地元実需者に対する認知向上 ・産地見学会の開催	令和2年4月 ～令和3年2月	
5	A	広葉樹活用フォーラム	「広葉樹林業のビジネス化」に向けた地域課題と解決方法を学ぶフォーラムを開催	令和3年2月	
6	A	北アルプス広葉樹製品化モデル事業	管内広葉樹資源の地消地産及び高付加価値化に取り組む。 ・広葉樹製材品(板材)の試験乾燥 ・広葉樹板材の活用方法の検討	令和2年9月 ～令和3年3月	
7	A	大北地区森林整備実務者研修事業	松くい虫被害林の健全化を進めるとともに、被害材の燃料用チップ供給に向けた関係者間の連携を強化する。 ・被害材等のバイオマスエネルギー資源としての計画的な利活用の方策等を検討	令和2年11月	
8	C	北アルプス地域ヘルスツーリズム関連製品開発等推進事業	健康関連製品の開発・改良プロジェクトを当地域一体で推進し、地域資源を活用した農商工連携型産業の集積形成を図る。 ・北アルプス地域ヘルスツーリズム関連製品開発等推進協議会等による研究	令和2年6月 ～令和3年3月	
9	C	北アルプス地域魅力発信事業	北アルプス地域サイクリングモデルコースマップの多言語化等により、北アルプス地域の魅力を広くPR	令和2年7月 ～令和3年3月	
10	C	北アルプス山麓観光大学開催事業	世界に通用する魅力ある観光地域づくりを進めるため、地域の観光関係者のスキルアップのための講演会やパネルディスカッションを行う。 ・北アルプス山麓観光大学の開催	令和2年11月	
11	C	農業資産等の観光活用支援事業	農業資産(白馬村木流川)を観光に活用するための案内看板を設置	令和2年9月 ～令和3年2月	
12	C	北アルプス北部山域イメージアップ事業	登山者のマナー向上のため、登山者用のマナーカードを作成・配布(英語併記及びピクトグラム表示)	令和2年5月 ～令和2年12月	
13	C	北アルプス高標高地における野生鳥獣対策	食害や人身被害が懸念される野生鳥獣(ニホンジカ、イノシシ、ツキノワグマ、ニホンザルなど)の目撃情報の収集を行い、対策を検討する。 ・現地調査、検討会議の開催	令和2年4月 ～令和3年3月	

整理番号	課題区分	事業名	事業概要	事業期間	備考
14	B	北アルプス地域がん対策推進事業	地域住民のがんに関する理解を深め、がん検診受診率の向上を図る。 ・「あづみ病院祭」に併せ、講演会を開催	令和2年10月	
15	B	北アルプス地域ACEプロジェクト推進事業	信州ACE(エース)プロジェクトを推進し、日常生活での身体活動の増加と食生活の改善を図ることにより、生活習慣病を予防する。 ・運動習慣定着促進講習会の開催 ・尿中ナトリウムの測定(簡易)	令和2年5月 ～令和3年3月	
16	C	「防災シンポジウム」の開催	過去の災害の記憶を風化させないよう、防災に関する学びの機会を提供し、地域住民の意識啓発を図る。	令和2年7月	
17	C	「危機管理セミナー」の開催	行政職員の危機管理に関する知識の習得及び資質向上を図る。	令和3年1月	
18	C	ウィキペディアタウン開催事業	若者が地域への愛着を深めるよう、若者が地域を歩き、図書館で調べ、情報を発信する「ウィキペディアタウン」を開催する。	令和2年6月	
19	B	都市緑化ボランティア推進事業	都市緑化ボランティア活動への関心を高め、地域住民主体による公共空間の都市緑化に係る取組を推進する。 ・地域住民や道路河川愛護団体等を対象とした「花緑ボランティアリーダー養成講座」を開催	令和2年4月 ～令和2年12月	
20	C	地域おこし協力隊活動・定住支援事業	管内の協力隊員の円滑な活動及び任期終了後の地域への定着を促進する。 ・隊員OB・OG等との交流会の開催 ・市町村担当職員等との情報交換会の開催	令和2年10月	
21	C	「北アルプス地域で暮らし・働く」魅力発信事業	県外在住の移住希望者をターゲットに北アルプス地域での暮らし、働くことの魅力をPRする。 ・パンフレットの作成 ・県外移住推進員による管内視察	令和2年4月 ～令和3年3月	
22	C	シニアの居場所づくり支援事業	高齢者をはじめとした多世代の人々が「人とのつながり」を実感できる居場所づくりを促進する。特に居場所の担い手として、シニアの社会参加を促す。 ・まちの縁側講座の開催(身近な地域のまち歩き&ワークショップ)	令和2年5月 ～令和3年3月	
23	C	北アルプス地域通年雇用創出支援事業	北アルプス地域の事業者間において、季節的繁忙のある仕事などを組合せ、年間を通じた雇用の創出につなげる事業協同組合の設立を支援するため、地域の事業者や市町村等により組成する設立検討会の運営等を支援する。	令和2年4月 ～令和3年3月	
※	C	信州まつもと空港からのレンタカーの利用促進キャンペーン事業	空港でレンタカーの貸出を受ける旅行者に対し、地域内での周遊、滞在及び消費の促進を図るためのキャンペーンを実施する。 ・観光施設等で使える特典付き「観光パスポート(仮称)」の作成及び配付	令和2年4月 ～令和3年3月	

※ 松本、諏訪、木曾、北アルプスの4地域振興局共同事業(松本地域振興局で一括で執行)